

2018年3月期第2四半期 決算説明会資料

2017年11月7日
日本ケミコン株式会社

CONTENTS

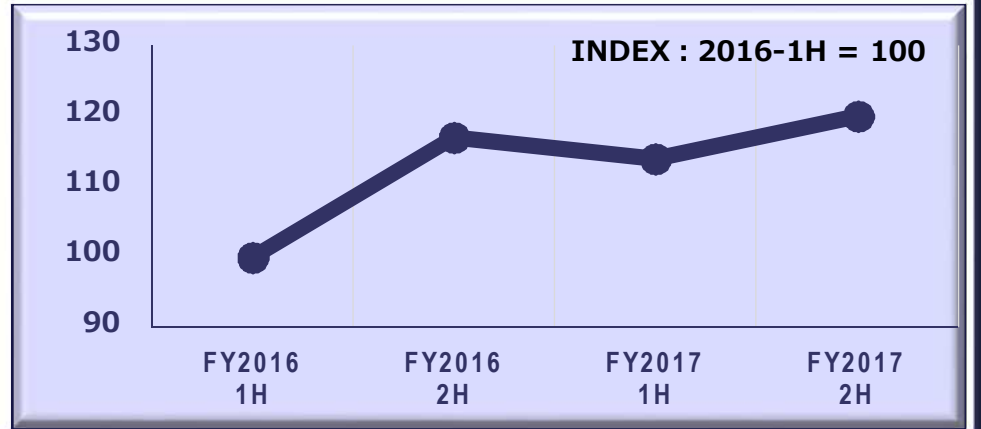


- **2017年度の経営環境**
- **2017年度通期業績見通し**

● 2017年度経営環境（戦略市場見通し）

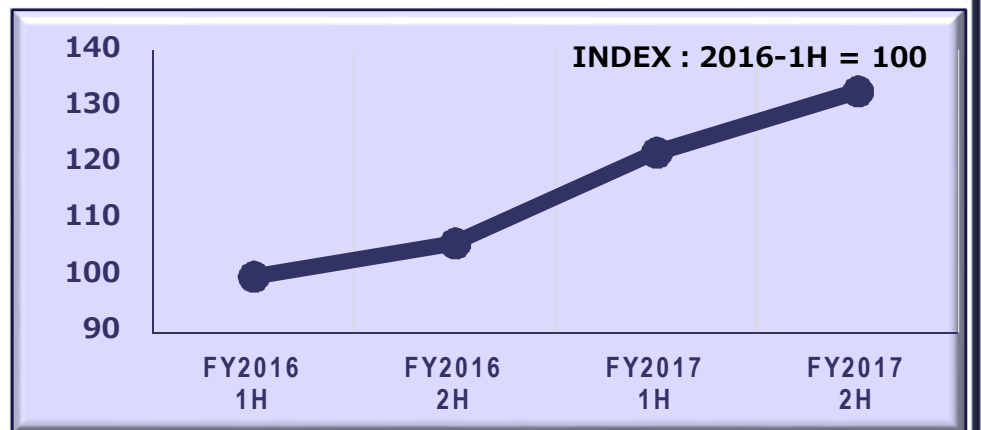
車載市場

- ・ 電装化の進展
 - ① 全世界的EVシフトの加速
 - ② 完全自動運転技術の進化による部品需要拡大



産業機器市場

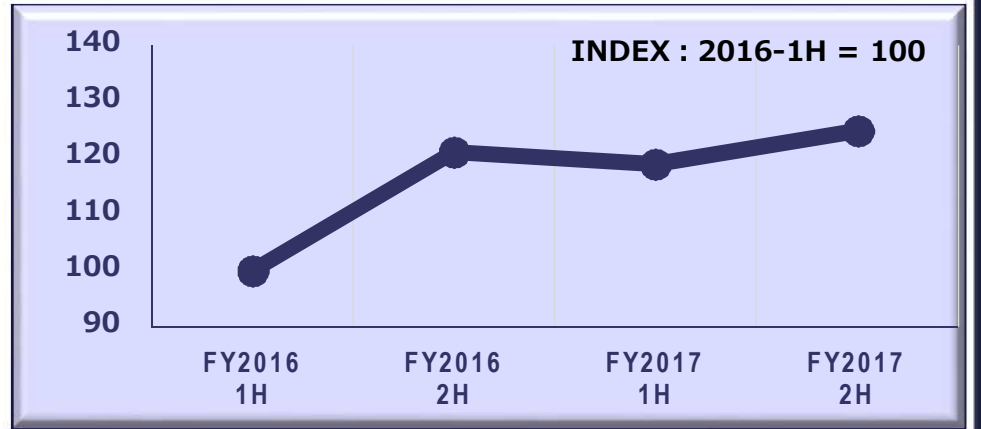
- ・ 第4次産業革命への対応加速
 - ① 人手不足、人件費高騰
 - ② 産業用ロボットの拡大
 - ③ 積極的なインフラ投資



● 2017年度経営環境（戦略市場見通し）

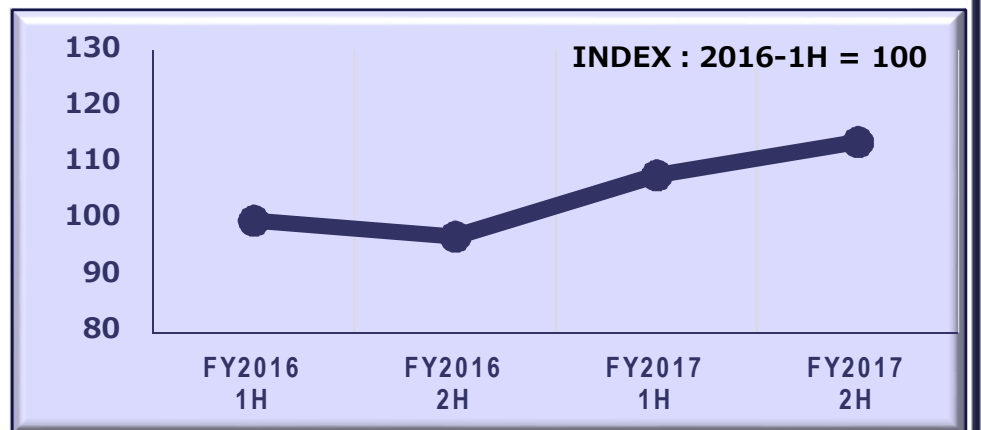
産業機器市場 ロボット

- ・ ロボット市場の多様化
 - ① 産業用ロボット = 生産効率
 - ② サービスロボット = 人の能力の拡張・補助・生活支援



産業機器市場 汎用インバータ

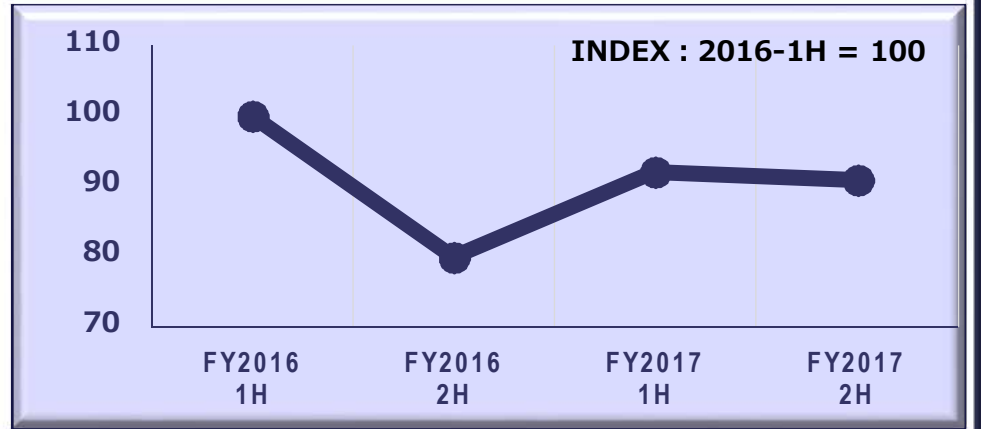
- ・ 合理化・省エネニーズの拡大
 - ① 中国 旺盛なFA化需要
 - ② 欧州 地域経済回復基調へ
 - ③ 世界 CO₂削減への取り組み



● 2017年度経営環境（戦略市場見通し）

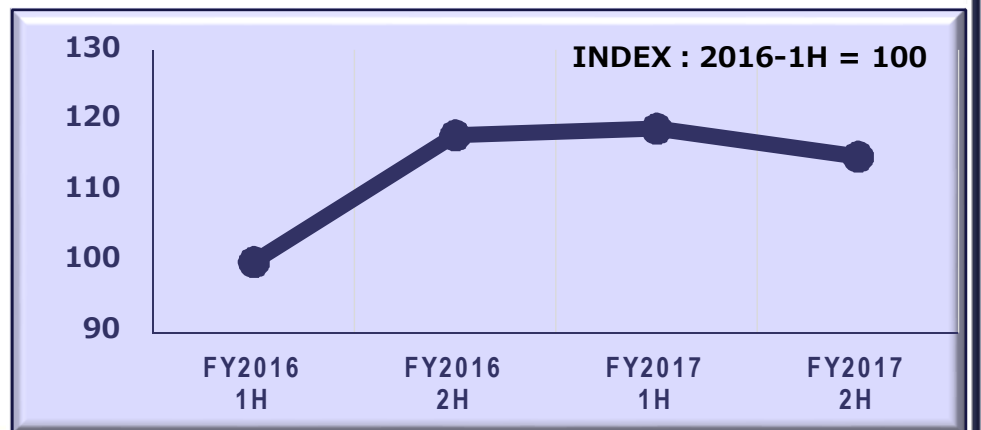
新エネルギー市場

- ・ 地域的に需要の斑模様が続く
 - ① 中国 太陽光市場が堅調
 - ② その他地域
- 依然調整局面が続く



生活家電市場

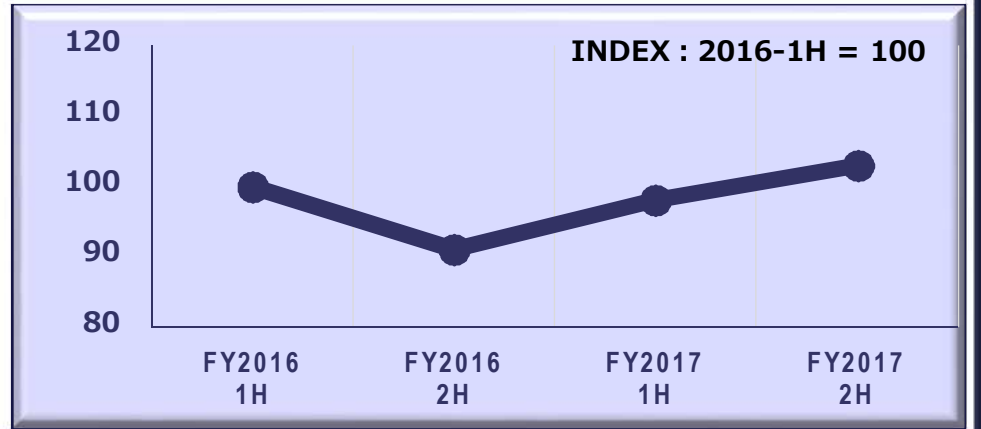
- ・ エアコン市場
 - ① 中国 在庫解消と不動産投資を背景に需要回復
 - ② その他地域
- 天候不順の影響で鈍化



● 2017年度経営環境（戦略市場見通し）

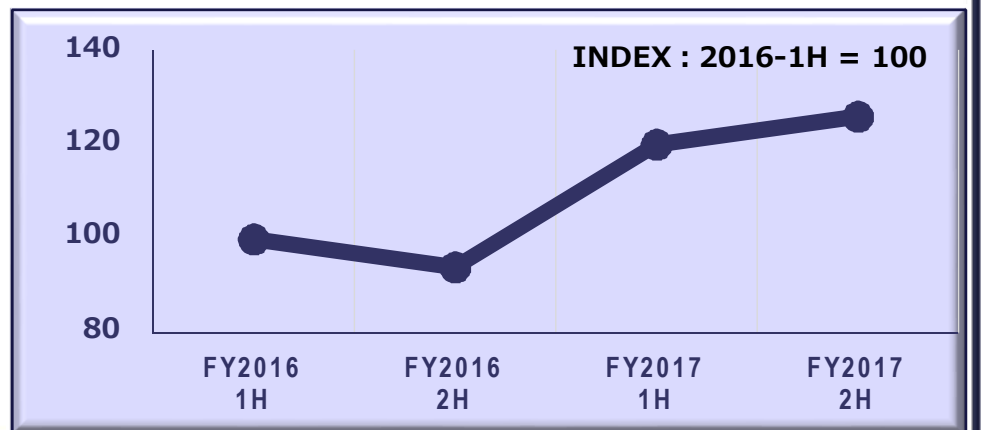
ICT市場 PC

- ・ DRAM、SSD、LCDパネルなど主要部品の供給力不足によるPC価格の上昇の影響でPC出荷台数が低迷



ICT市場 サーバー

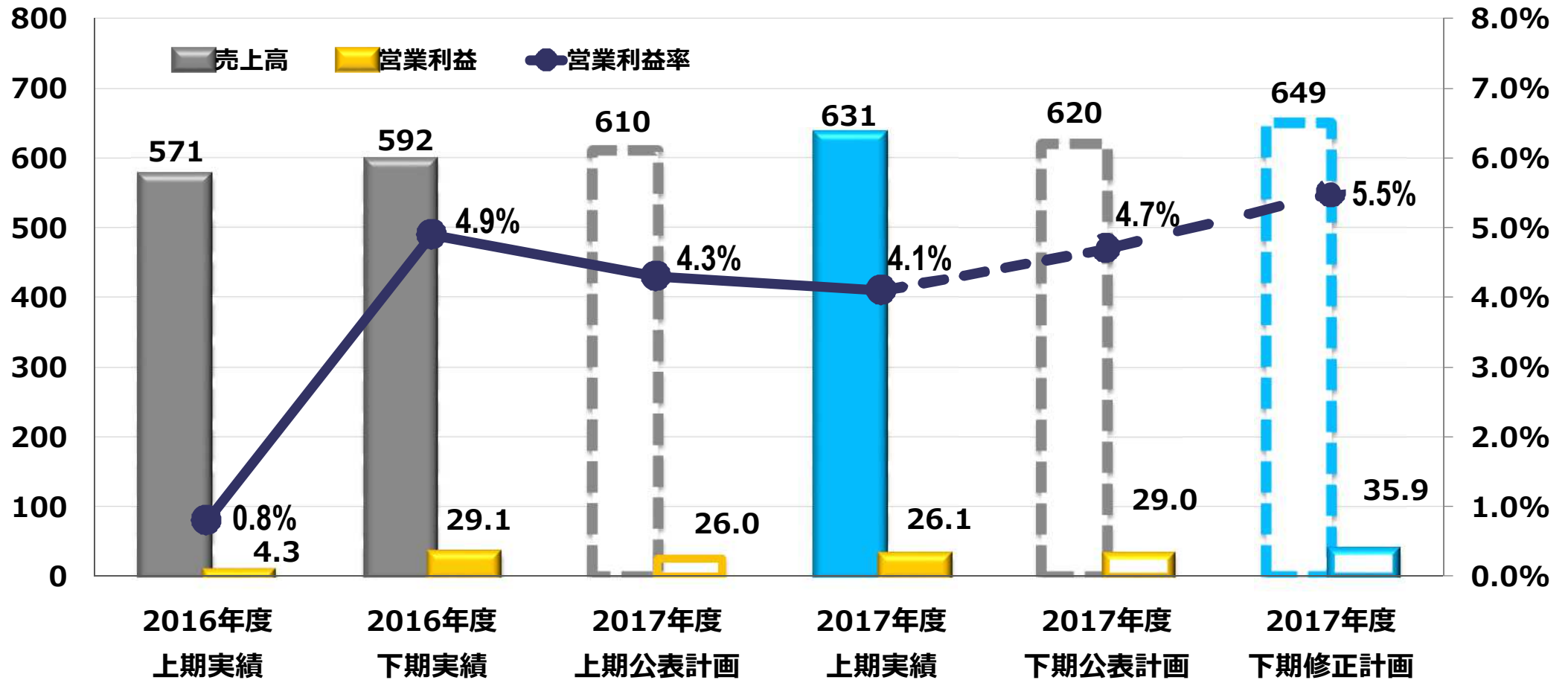
- ・ クラウドとビッグデータの時代サーバ需要の約35%を占めるデータセンタ需要の増加によりサーバー市場規模拡大



● 2017年度経営環境（連結売上高・営業利益推移）

売上および営業利益 単位:億円

営業利益率 単位:%



● 2017年度経営環境 (連結キャッシュフロー推移)

単位：百万円

15,000

10,000

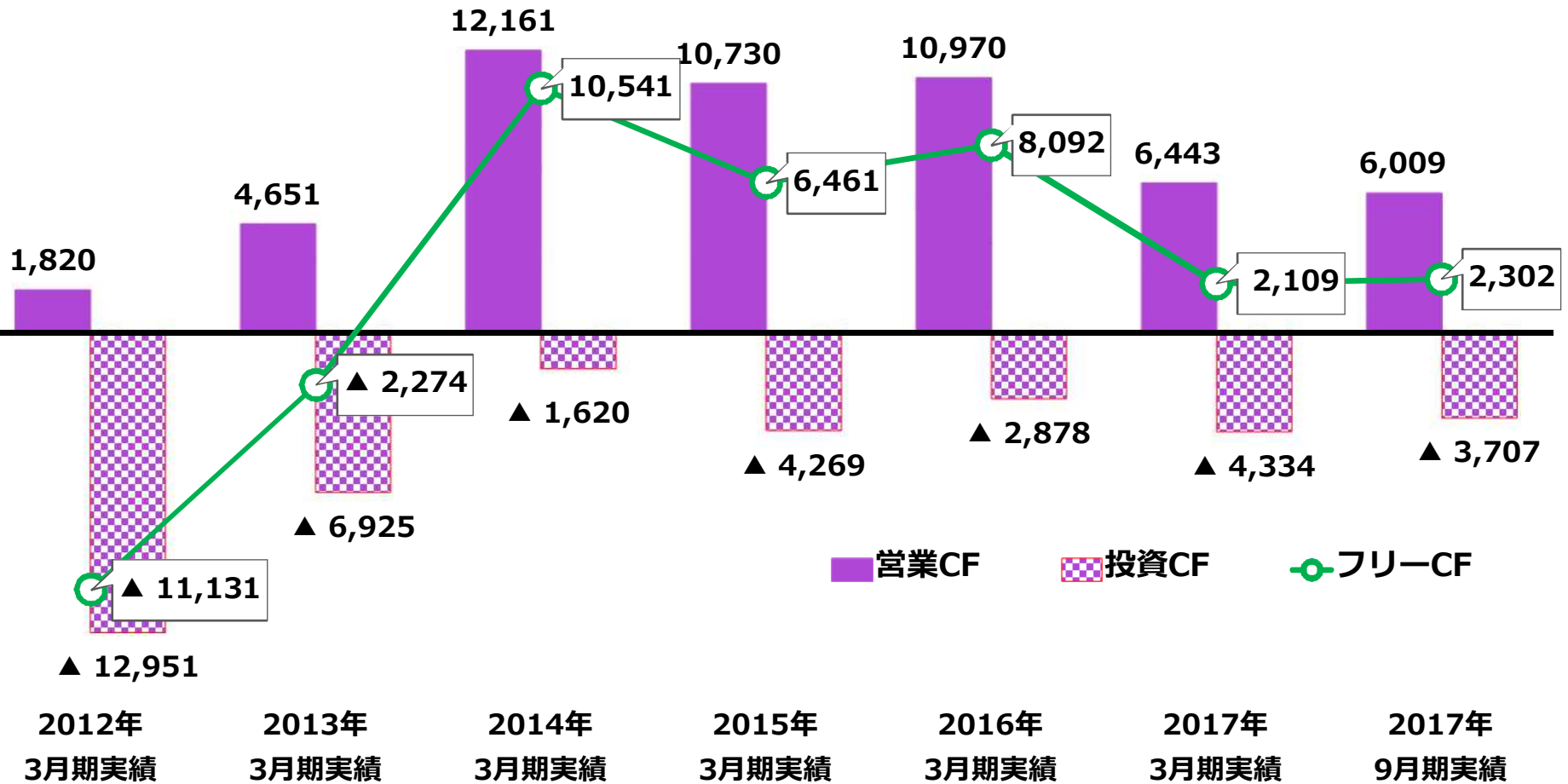
5,000

0

▲ 5,000

▲ 10,000

▲ 15,000



● 2017年度経営環境 (2017年度上期製品別売上実績)

全製品が前年同期を大きく上回る

単位：億円

	2016年度 上期実績	2017年度 上期実績	増減額	伸張率
アルミ電解	482	532	+50	+10.4%
DLCAP™	21	23	+2	+10.4%
セラミックコンデンサ、バリスタ	16	17	+2	+9.7%
機構(コイル、モジュール)	14	15	+1	+8.4%
コンデンサ材料	30	33	+3	+10.2%
その他	8	11	+2	+28.8%
合計	571	631	+60	+10.6%

CONTENTS



- 2017年度の経営環境
- 2017年度通期業績見通し

● 2017年度通期業績見通し

事業統括体制による更なるスピード経営の実践と戦略商品の拡販による収益力の改善

単位：億円	2016年度			2017年度			
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期修正計画	通期見通し	前年比
売上高	570.6	592.5	1,163.1	630.9	649.1	1,280.0	110.0%
営業利益	4.3	29.1	33.4	26.1	35.9	62.0	185.7%
売上高比率	0.8%	4.9%	2.9%	4.1%	5.5%	4.8%	+1.9pt
親会社株主に帰属する 当期利益	▲14.9	23.3	8.4	19.2	23.8	43.0	511.8%
売上高比率	▲2.6%	3.9%	0.7%	3.0%	3.7%	3.4%	+2.7pt
ROA	▲1.1%	1.7%	0.6%	1.4%	1.6%	3.0%	+2.4pt
ROE	▲2.5%	3.8%	1.3%	3.0%	3.6%	6.6%	+5.3pt
設備投資	22.0	23.9	45.9	40.3	44.8	85.0	185.1%
減価償却費	30.4	31.8	62.2	29.6	36.4	66.0	106.1%
研究開発費	21.2	21.5	42.7	20.6	21.4	42.0	98.3%
平均為替レート 1US\$ = 円	105.29	111.47	108.38	111.06	110.00	110.53	—
11-0 = 円	118.15	119.43	118.79	126.29	123.00	124.65	—

● 2017年度通期業績見通し (2017年度通期製品別売上修正計画)

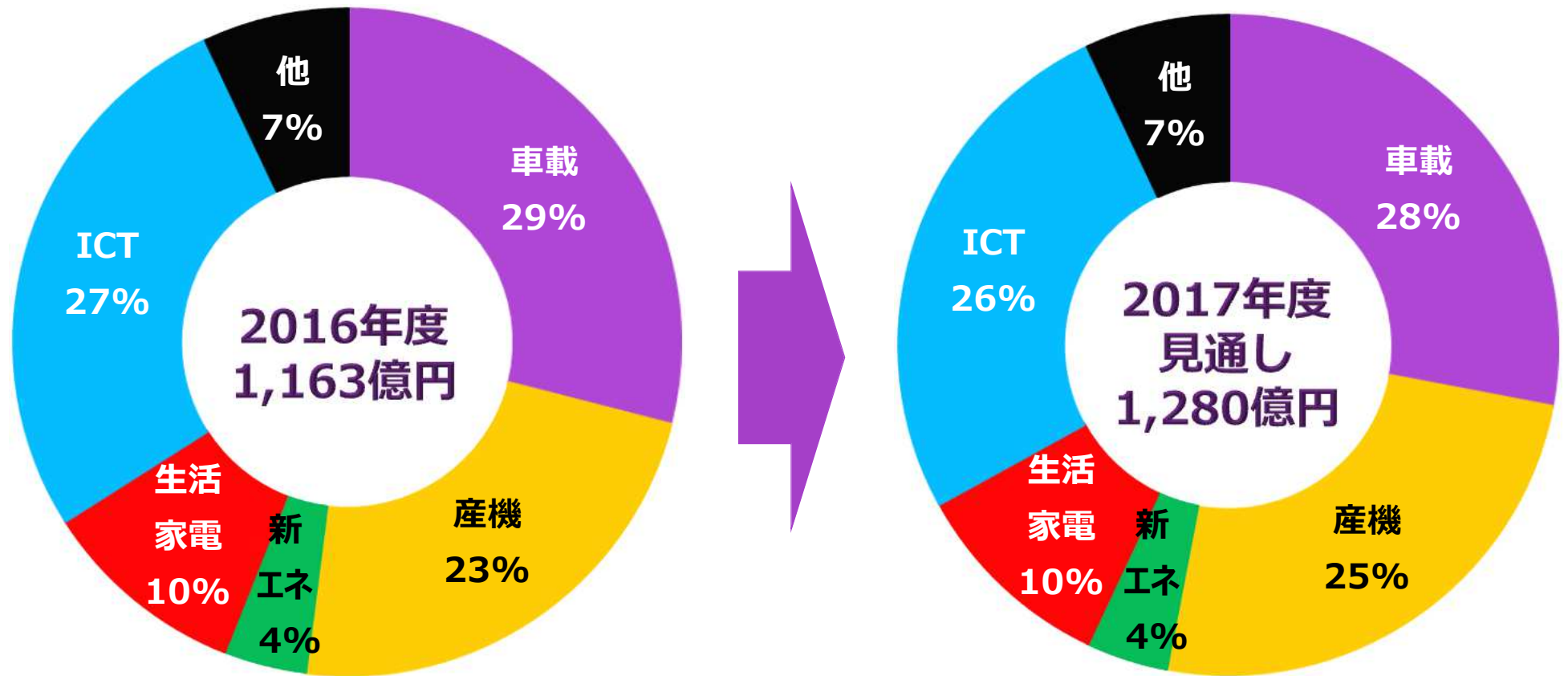
アルミ電解コンデンサ、セラミックコンデンサ、バリスタ、機構部品が上期伸張率を超える勢い

単位：億円

	2016年度 実績	2017年度 修正計画	増減額	伸張率
アルミ電解	976	1,080	+104	+10.7%
DLCAP™	44	46	+2	+4.0%
セラミックコンデンサ、バリスタ	33	36	+3	+10.4%
機構(コイル、カメラモジュール)	28	33	+5	+18.4%
コンデンサ材料	63	65	+2	+2.7%
その他	19	20	+1	+2.7%
合計	1,163	1,280	+117	+10.0%

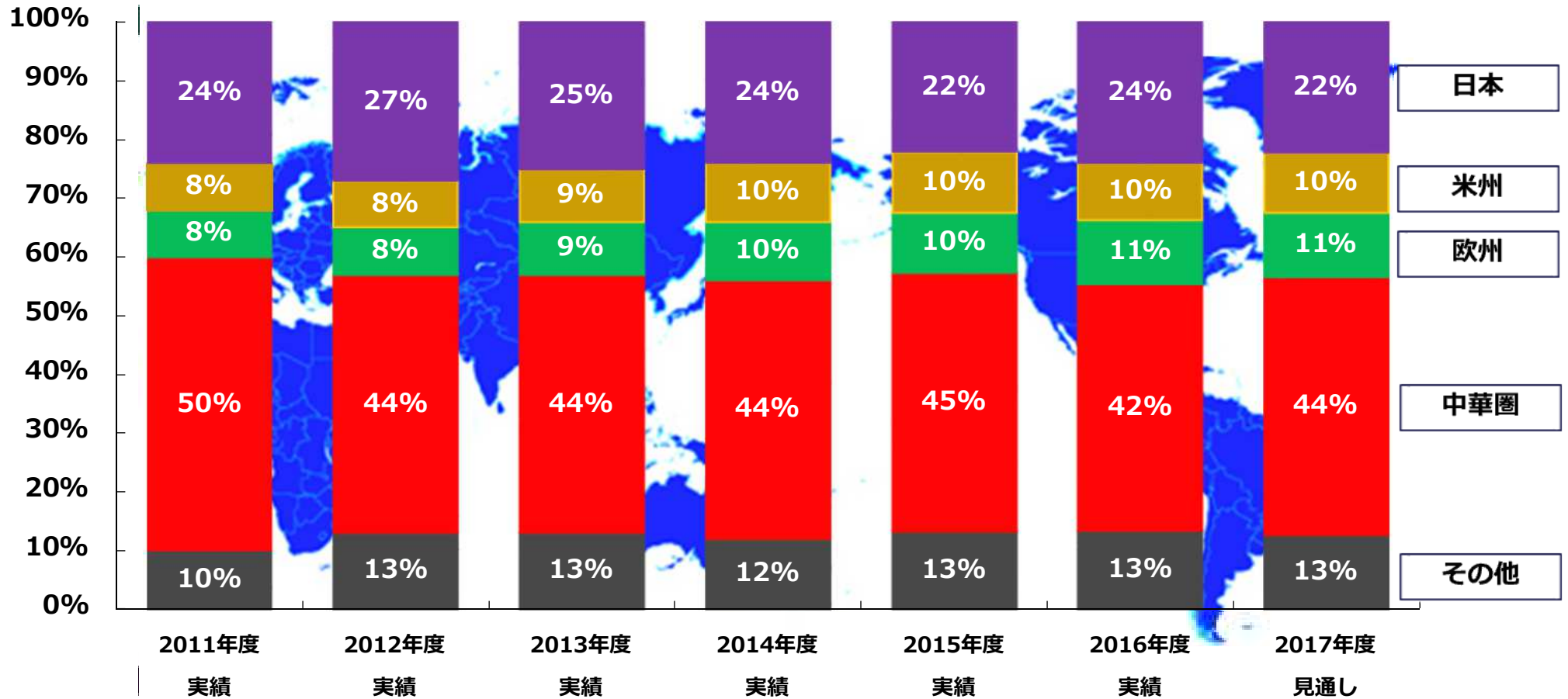
● 2017年度通期業績見通し (市場別売上構成 : 2016年度 ⇒ 2017年度)

ロボット・FAを中心に産業機器市場が車載市場の伸張率を超える高い伸び



● 2017年度通期業績見通し（地域別売上構成推移）

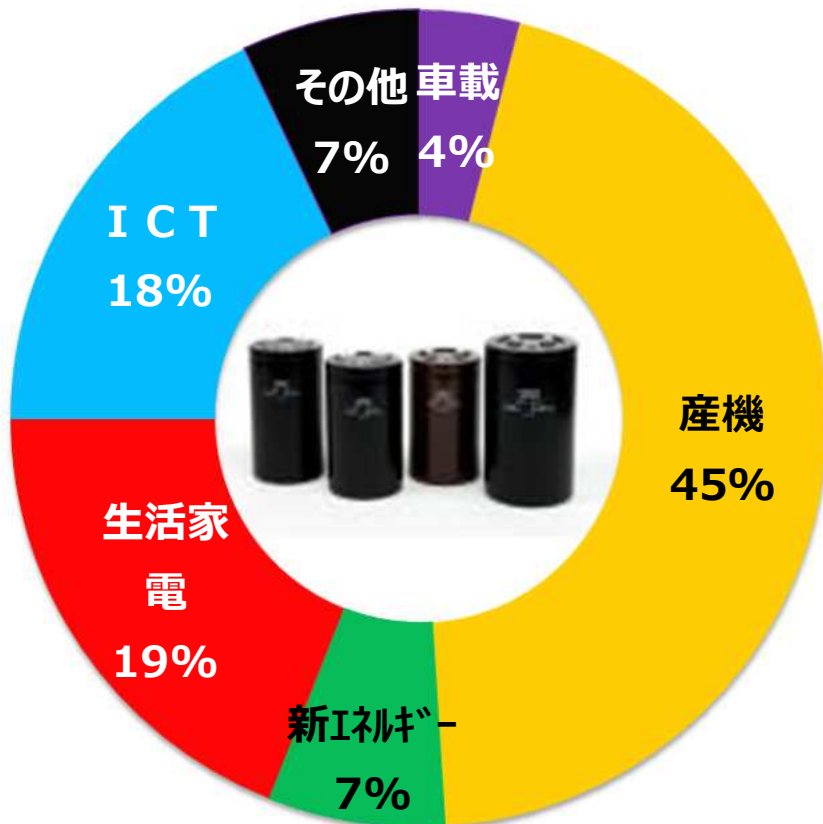
中華圏の売上が回復：民生以外のロボット・FA・車載市場が堅調な伸び



● 事業統括別戦略（2017年度売上構成見通し）

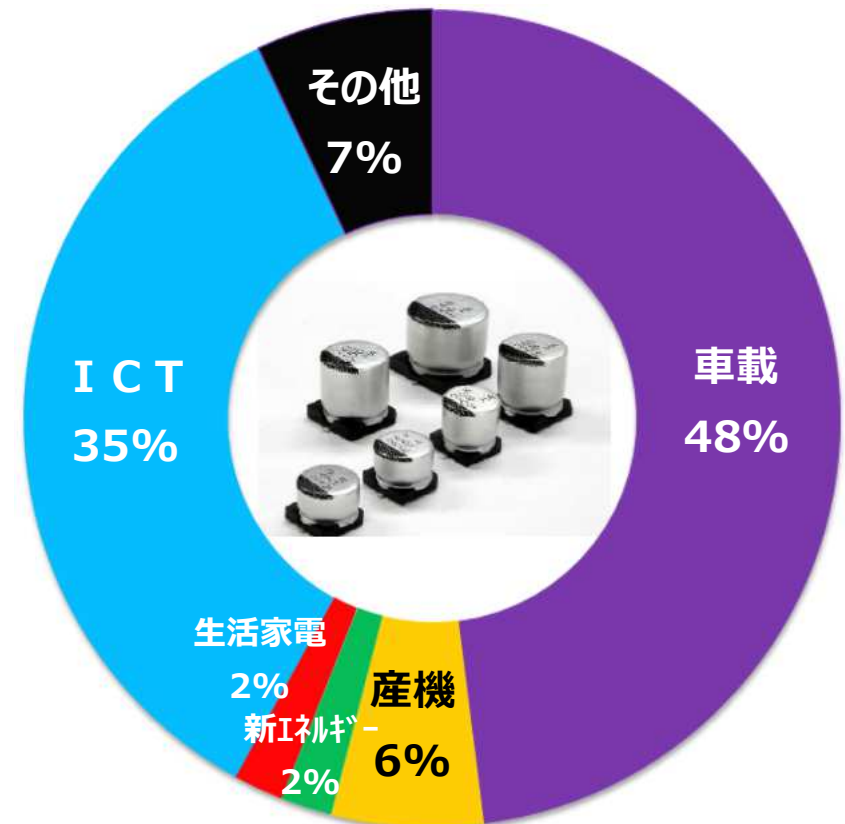
大形アルミ電解事業

ロボット、FA分野が牽引！



チップ形アルミ電解事業

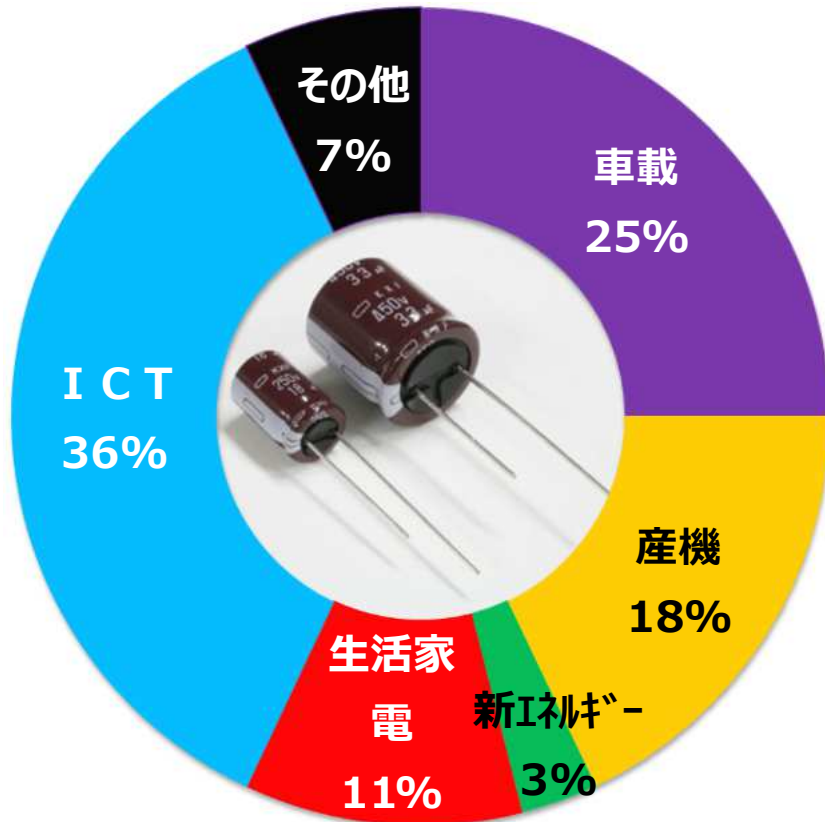
車載電装の進化・導電性の採用拡大！



● 事業統括別戦略（2017年度売上構成見通し）

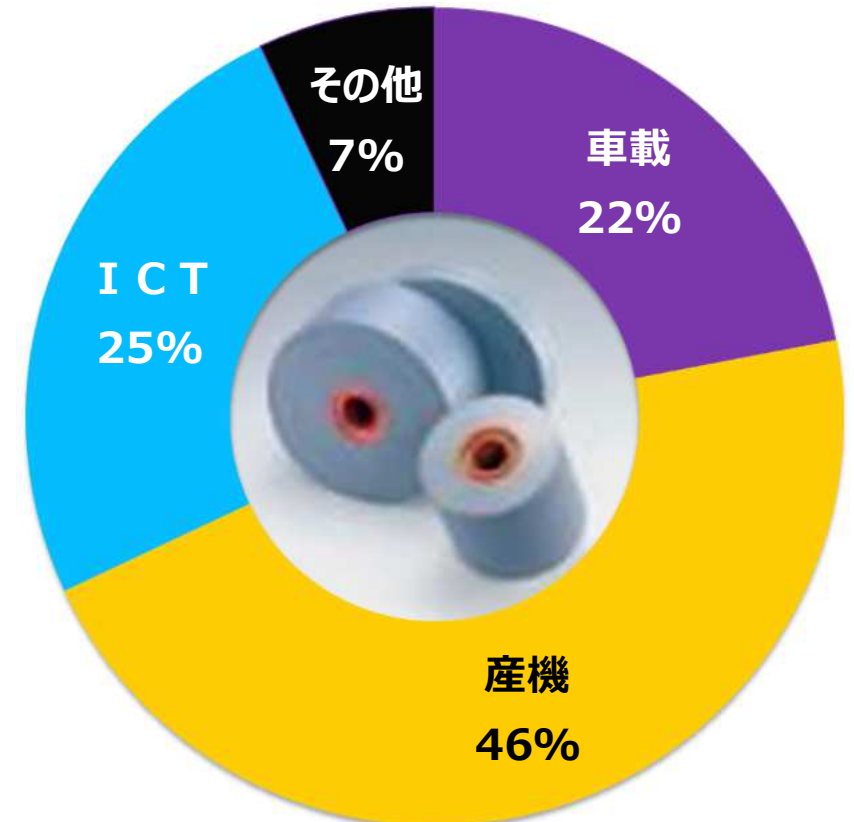
小形アルミ電解事業

最適地生産 = コストリダクション！



機能材料事業

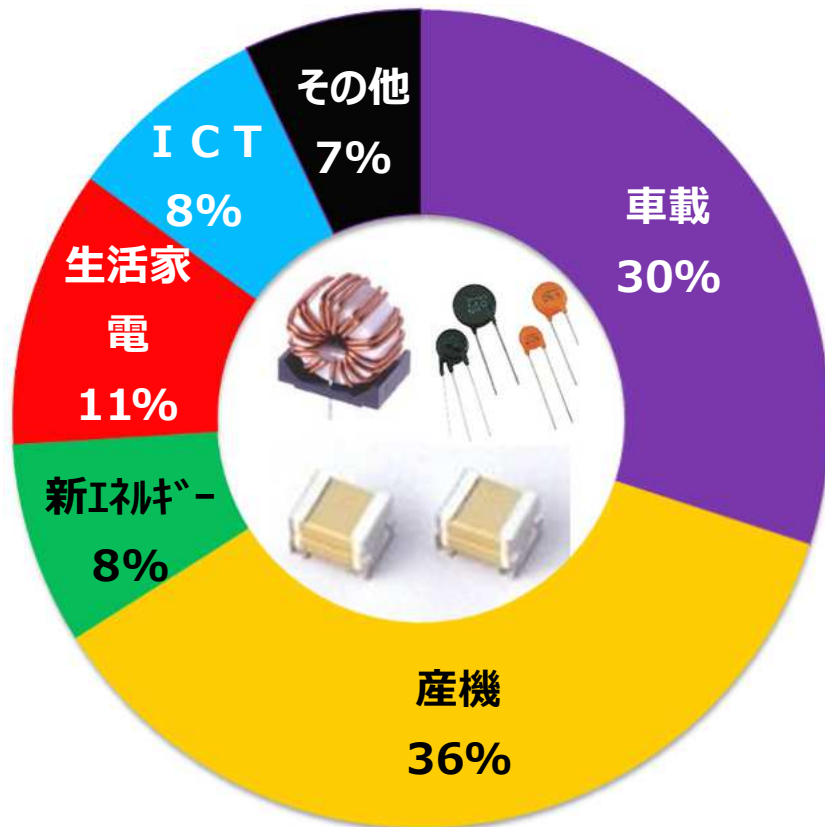
素材開発力のブラッシュアップ！



● 事業統括別戦略（2017年度売上構成見通し）

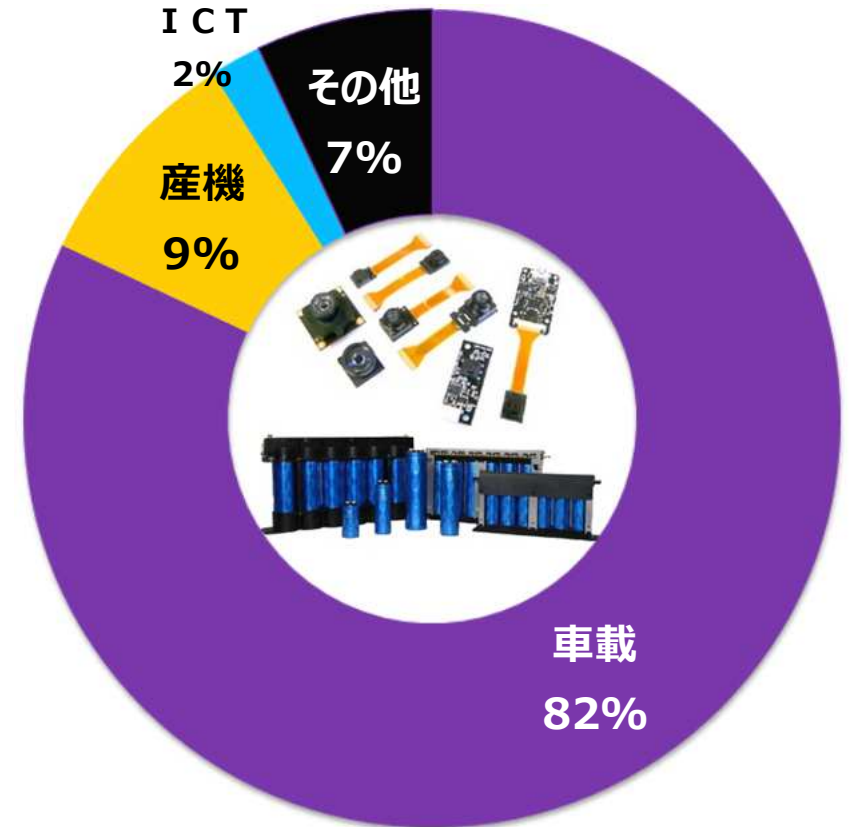
固体デバイス事業

グローバルニッチトップ戦略！



機能デバイス事業

DLCAP™・カメラモジュール新市場創造！



今後ともご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

〔注意事項〕

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は今後、様々な要因により変動する場合があることをご承知おき下さい。

また、本資料に記載されている将来予想に関する事項についてその内容を更新し、公表する責任を負いませんのでご了承願います。投資に関する最終決定につきましては、投資家の皆様ご自身の判断で行われますようお願い致します。

本資料の内容に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社及び各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承願います。